

新入団員の紹介

新たに消防団に入団された方を紹介いたします。地域での消防・防災活動におけるご活躍を期待します。また、地域におきましても新入団員の消防団活動にご支援をお願いいたします。

伊野方面隊
 伊野分団 岩本 明
 神谷分団 中島 直人
 吾北方面隊
 下八川分団 曾我 幸司

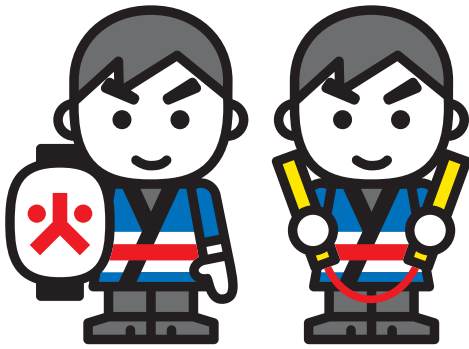
1月の消防団行事予定

1月6日(日) 消防出初式
 (伊野小学校運動場)
 1月20日(日) 初午祈願祭
 伊野方面隊幹部会
 1月26日(土) 文化財防火デー消防訓練
 (八代神社、山中家住宅、新郷土館)

男女消防団員募集!! くわが町の町を守るろう

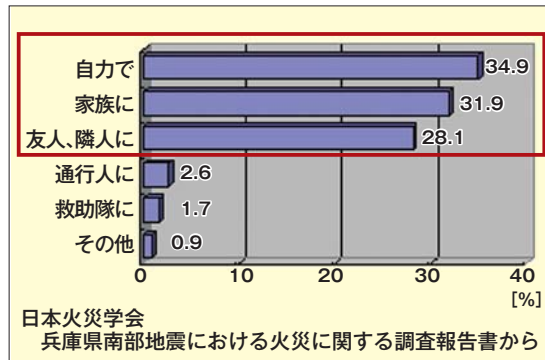
町では、町内在住の方で地域での防火・防災活動に従事してくれる消防団員を募集しています。男女を問わず、18歳から40歳くらいまでで、健康で使命感あふれる方の入団をお待ちしています。

入団の申し込み、消防団活動に対するお問い合わせについては、地域の各分団又は仁淀消防署(☎893-3221 消防団係)までご連絡ください。



自主防災組織について

阪神大震災では、左図のとおり約95%の方が、自助・互助により救出されています。



大規模な災害が発生した場合、広範囲に被災するため、警察、消防、役場などで行えること(公助)には、限りがあります。

そのため、まず自分や家族の安全を守り、そして隣所で助け合うことが必要になってきます。

町では、自主防災組織の新規結成及び既存組織の活性化について、訓練や学習会を通じて様々な支援・助成をして

います。

◎補助金について

町では自主防災組織に対して補助をしています。

【新規自主防災組織】

1組織につき70万円以下

【既存自主防災組織】

1組織につき5万円以下

※平成25年度から、既存自主組織が近隣の未加入地区と協力して一つの自主防災組織として活動する場合、別途10万円を補助する予定です。

◎自主防災組織率

平成24年11月1日の町での組織率は左のとおりです。

地区名	組織率 (世帯数ベース)	自主防災組織数	自主防災組織結成済の行政区
いの町	84.31%	91組織	155地区
伊野地区	84.57%	52組織	107地区
吾北地区	80.41%	30組織	35地区
本川地区	92.19%	9組織	13地区

(参考)平成24年4月1日 高知県全体の組織率 74.7%

◎自主防災活動について

各自主防災組織では、それぞれ工夫していますが、大きく分けて次の活動をしています。

◎自分の地区で実施される訓練などに積極的に参加しましょう。

①災害を知る

各地区に役場、高知県、気象庁などから、お伺いして学習会を開催します。

【役場】

町での地震・津波災害、耐震への取組、土砂災害など

【高知県】

南海地震対策課からこうち備えちよき隊員の派遣。防災砂防課や中央西土木から土砂災害に関する学習会など

【気象庁】

ゲリラ豪雨や、地震・津波に対する取組など

【消防署】

火災全般や災害に備えた心構えなど

【その他】

人と防災未来センターや徳島防災センターの見学など